

本時のねらい

・変奏による曲想の違いを意識しながら、自分で変奏曲を作成し表現することができる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

・創作活動を行う際に GarageBand を使用することで、生徒の表現力の向上を図る。
・様々な楽器の音を聞きながら創作活動を行うことを通して、音楽に関する興味・関心を高める。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・AppleTV ・電子黒板 ・GarageBand ・Google Classroom

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてと流れを確認する。 	
	めあて：オリジナル「きらきら星」をつくろう！	
展開 (40分)	<ul style="list-style-type: none"> ・『きらきら星変奏曲』について確認する。 ・『きらきら星変奏曲』を鑑賞し、感じたこと、気づいたことワークシートに記述する。 ・オリジナル『きらきら星』の作成方法と評価について確認する。 ・GarageBand を使用し、創作活動に取り組む。 【写真 1・2・3】 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板を使用し、全体で『きらきら星変奏曲』についての確認と鑑賞を行う。 ・『きらきら星』のメロディーの打ち込み方法を電子黒板で確認しながら、GarageBand の使用方法の復習を行う。また、メロディーの部分は教師が事前に作成したものをスクリーンショットで Google Classroom で配信する。 ・机間巡視を行い、GarageBand の使用方法を含めて、個別に支援を行う。 ・創作活動中に、生徒が作成している変奏曲を全体で聞き、作成のイメージを高めることができる場を設定する。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・創作途中の作品を全体で共有し、次時以降に取り組む内容を確認する。 ・Google Forms を活用し、本時の自分自身の取組みを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の iPad (GarageBand) を AppleTV 経由で電子黒板に映し、全体で共有する。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真 1】『きらきら星』のメロディーを GarageBand に打ち込んでいる場面



【写真 2】変奏曲に組込むメロディーを作成している場面



【写真 3】AppleTV 経由で電子黒板に映し、全体で共有している場面

児童生徒の反応や変容

・昨年度より GarageBand を使用した創作活動を行っており、スムーズに作業を行うことができた。
・実際にドラムを叩いたり、リズムパートやビートボックスを使用したりしながら、楽しく創作活動ができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・元になるメロディーは、誰もが知っているような曲を設定した。授業内で生徒の作品を全体共有することで、曲のイメージを高めることができた。